



議会だより

# かみかわ

ハートがふれあう住民自治のまち



神河町  
マスコット  
キャラクター  
「カニミン」

第76号

令和5年4月10日



フォレストアスレチック ヤッホー  
(神崎農村公園ヨーデルの森)

令和5年度予算	2～5
予算・議案審議の様子	6～10
意見交換会	11
委員会の活動	12～14
いっぱん質問 4人が登壇	15～19

# 90億8400万円 附帯決議を付けて!

(前年度比 7.3%増)

附帯決議とは  
議案を議決する際に付け加えられる議会の要望のこと

第111回定例会は、3月2日から24日までの23日間の会期で開催されました。

各委員会報告、諸報告に続き、町からは条例制定4件、条例改正6件、補正予算10件、当初予算14件、承認1件、最終日に追加提案された発議1件、発委2件を合わせ計38件が提案され、慎重審議の結果、条例制定1件（第2号議案）は否決、それ以外は原案のとおり承認、可決しました。また、4人の議員による一般質問が行われました。

令和5年度一般会計予算は、3月24日の本会議で賛成9名、反対1名で可決となりました。

可決後、新規事業である「JR播但線利用促進事業」の執行について、公平・公正な事業執行に努めるよう求める内容の附帯決議案が提出され、本会議で採決の結果、議長を除く全議員の賛成で可決されました。

## 決議内容

JR播但線は地域住民にとって必要不可欠な公共交通である。JR播但線利用促進事業の各補助要綱を再度精査し、公平公正な事業執行に努め、真に利用促進に繋がる事業展開を望む。

## 令和5年度一般会計予算

### 反対討論 藤森正晴

やる気・根気

本気に“喝”!

人口減少対策、企業誘致においても、進まない予算である。事業に取り組もうとする思いが伝わってこない。

旧粟賀小学校跡地整備事業の公園・図書コミュニケーション施設に着手する。後の運営や維持管理においても不透明であり、財政負担が懸念される。

JR播但線利用促進事業

業の利用補助についても一部の人達であり、公平公正でない。改善の必要がある。

職員一人ひとりの能力向上育成を図り、モチベーションアップに繋げなければいけないが、何をしているのか。やる気・根気・本気に“喝”を入れたい。

若い職員と一体となつて、元気なまちづくりをすべきである。

(一般会計)

神河町人口(令和5年3月31日現在) 10,559人	町債残高(借金)	財政調整基金残高(貯金)
	122億5,905万円	15億9,718万円
町民一人あたり	116万1,004円	15万1,262円

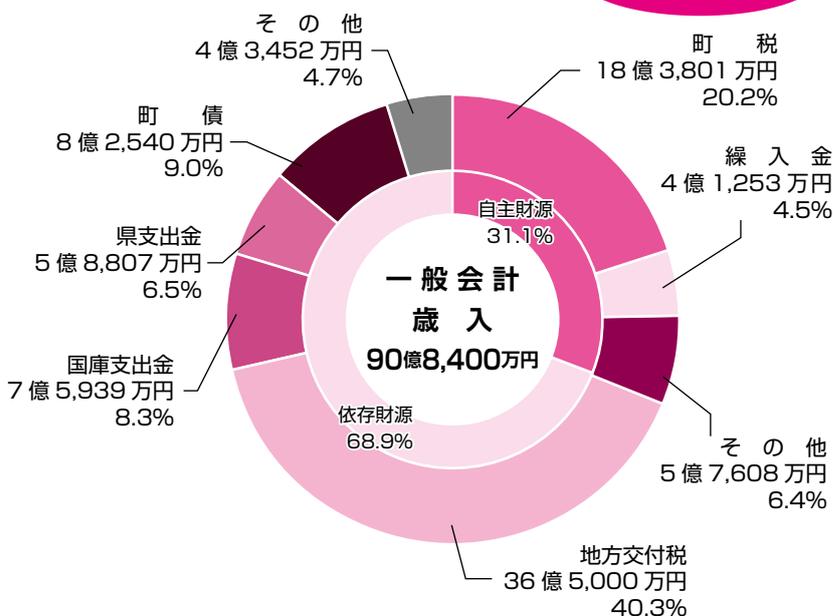
# 令和5年度一般会計予算 神河町議会 初めての

## 入るお金

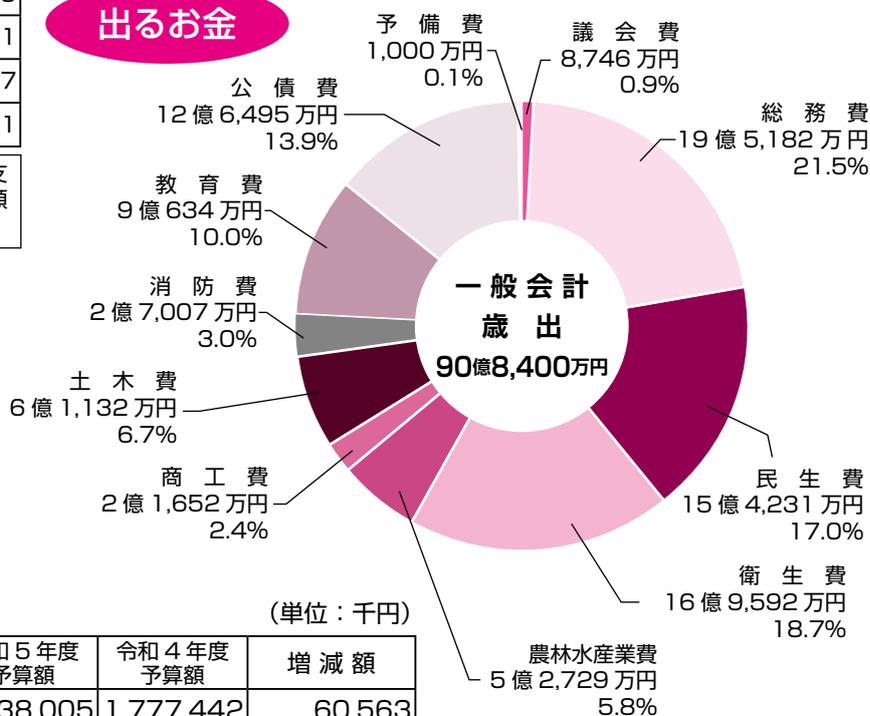
令和5年度 会計別当初予算額の状況  
(単位：千円)

会計区分	総額		
一般会計	9,084,000		
特別会計	介護療育支援事業	64,173	
	国民健康保険事業	1,386,257	
	後期高齢者医療事業	206,315	
	介護保険事業	1,488,546	
	土地開発事業	87,636	
	訪問看護事業	156,820	
	産業廃棄物処理事業	52,505	
	寺前地区振興基金	2,509	
	長谷地区振興基金	2,383	
	浄化槽事業	61,610	
	企業会計	水道事業(3条支出予定額)	421,139
		下水道事業(3条支出予定額)	613,431
		公立神崎総合病院事業(3条支出予定額)	3,618,567
合計	17,245,891		

企業会計の3条支出予定額とは収益的収支予算(経営本体の事業予算)の支出予定額のことを指す。



## 出るお金



## 町税の状況

款	項	令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	増減額
1 町 税		1,838,005	1,777,442	60,563
	1 町 民 税	480,083	489,326	△ 9,243
	2 固定資産税	1,256,884	1,186,451	70,433
	3 軽自動車税	47,555	45,872	1,683
	4 町たばこ税	53,018	55,353	△ 2,335
	5 鉱 産 税	465	440	25

# 令和5年度一般会計予算の視点

## 3つの「まちづくり」を目指して



〈1〉

### ハートが賑わうまちづくり

- ・ J R 播但線利用促進事業
- ・ 農業再生推進事業
- ・ 林業再生推進事業
- ・ 商工業者事業継続支援事業
- ・ 若者世帯住宅補助事業

〈2〉

### ハートが安らぐまちづくり

- ・ 急性期医療 I C T 連携ネットワークサービス事業
- ・ 出産・子育て応援給付金事業
- ・ 河川環境整備事業
- ・ 脱炭素化施策展開事業

〈3〉

### ハートが繋がるまちづくり

- ・ 粟賀小学校跡地整備事業
- ・ 地域自治協議会設置運営事業
- ・ 男女共同社会推進事業
- ・ 第2次長期総合計画後期基本計画策定事業



新規

### JR播但線利用促進事業

長谷駅利用促進事業等を統合し、駅敷地内の道路等の整備及び利用者補助を実施し、J R 播但線の利用促進を図る。

事業費：1080万円

- ・ **特急はまかぜ利用促進補助**  
(個人利用 3/10(6000円/年限度)、4人以上の団体利用 1/2 (48000円/年限度))
- ・ **J R 播但線利用促進補助**  
(65歳未満2人以上・65歳以上1人可 1/2 (3000円/月限度))
- ・ **遠距離通勤・通学等補助**  
(50km以上または寺前～和田山間の定期券購入相当額を補助 (5000円/月限度))

新規

### 急性期医療ICT連携ネットワークサービス事業

搬送患者の情報を消防・地域基幹病院と連携することで、治療対応を迅速かつ的確に行う。

また、受け入れ先救急病院での対応が難しい場合、大学病院間での医師対医師のコンサルトや遠隔による手術支援を実施する。

二次搬送の際には患者の情報を事前に共有することで、迅速な受け入れが可能となり、患者救命率の向上を目指す。

事業費：3000万円

### 粟賀小学校跡地整備事業

粟賀小学校跡地に、若者世代、子育て世代から高齢者世代まで「ゆっくりとした時間や空間を感じる」ことができる多世代交流型の公園・図書コミュニティ施設を建設する。

- ・ **事業年度：令和5年度～6年度**
- ・ **整備費：8億円**
- ・ **延床面積：841.65㎡**  
(図書閲覧室一般用・児童子育て用、会議・研修室、イベントスペース、コミュニティコモンズほか)
- ・ **敷地面積：18660.88㎡**  
(芝生広場、散策の庭、ちびっこの庭、健康の庭、駐車場、駐輪場、大型遊具ほか)

**新規**

## 農業再生推進事業

**目的：**限られた町内農地の保全

**事業内容：**地域住民等が行う農地の管理、保全に資する活動を支援

### 1 畦畔管理省力化支援

対象：認定農業者等農業の担い手

ほ場内、ほ場隣接畦畔への防草シート設置補助（材料費）

補助率 1/2 補助金の上限額 20 万円 / 件（年 1 回限り）

### 2 再生困難農地の復元等支援

対象：認定農業者等農業の担い手、区、集落営農組織

抜根、除草等、荒廃農地の復元、景観、周辺への影響改善

補助率 10/10 補助金の上限 1 万円 / a（年 1 回限り）

### 3 保安全管理農地の活用支援

対象：認定農業者等農業の担い手、区、集落営農組織

復元農地の管理、植栽への継続支援

補助率 10/10 補助金の上限 1 万円 / a（年 1 回限り）

**新規**

## 林業再生推進事業

**目的：**森林・林業の再生、健全化を図る

町花・町木により、里山の景観を向上させ、町の魅力を高める

**事業内容**

### 1 広葉樹林再生にむけての試験伐採業務

予算額：300 万円

広葉樹林の更新伐（約 1 ha）の試験伐採を実施し、<sup>ほうが</sup>萌芽更新等の天然更新の状況を継続調査していく。

広葉樹林の更新伐補助制度創設を検討していく。

### 2 町花・町木植栽再生業務

予算額：269 万 9000 円

町花・町木の植栽・再生を進める。

町花「桜」の山（桜華園）の再生に向けて、サクラとモミジの植栽（0.5ha、250 本）を行う。

## 予算審議

# 主なQ&A

### 一般会計

## 歳入

**Q** 固定資産税の償却資産の増額理由は。

**A** 大河内発電所のタービン増設、減免が終了した製造業の事業所2件分で増額になっている。

## 歳出

### 総務費

**Q** JR播但線利用促進事業で、補助対象を新野駅、寺前駅、長谷駅のいずれかを発着地とし、北へ50km以上の制約をしないのはなぜか。

**A** 播但線利用促進の焦点になっていない路線が寺前から和田山間なので、区間の距離設定はしない。



JR 播但線

**Q** JR播但線利用促進事業の目的が播但線の利用促進なのか、JRの利用促進なのか、遠距離通勤者支援なのか分からない。要綱の趣旨をはっきりしていただきたい。

**A** 目的は、JR播但線の利用促進である。現在、利用されていない方に利用を促すことを基本に考えている。

**Q** 神戸大学寄附講座へ3300万円と神戸大学医学研究科腎泌尿器科先端医療技術開発に3000万円の計上があるが、神戸大学から常勤・非常勤医師の派遣実績はあるのか。

**A** 寄附は、あくまで医学の研究医療の向上のために行うもので、医師派遣のためではないが、結果的に整形外科医の派遣などにつながっている。

**Q** 川上線で10時から15時までの間デマンド化されたことにより、その時間帯のコミバス路線が柏尾地内で減便され、住民の公共交通手段がなくなっている。作畑新田線と上小田線も同様にならないか対策が必要ではないか。

**A** 運行経路は今から検討する。コミバスが減便になることについての対策も検討したい。

### 民生費

**Q** 現在、民生協力員には3年間で3000円の謝礼となっているが、協力員に対する処遇等を改善する必要があるのではないか。

**A** 処遇の改善を検討していきたい。協力員の謝礼を3年後の退職時か1年毎にするかも併せて検討していきたい。

### 衛生費

**Q** 町ぐるみ健診受診料を自己負担なしで受診できるようにする考えはないか。

**A** 全員の検診を無料にするのは難しい。ただ、がんの発生率の高い年齢に検診を受けていただくように節目検診の無料化を実施している。



### 農林水産業費

**Q** 農業再生推進事業で、畦畔管理省力化支援の対象が認定農業者等農業担い手のみで、区、集落営農組織は対象となっていない理由は。

**A** 認定農業者等農業担い手は、個人から契約に基づき預かって営農し、どんどん耕作面積を増やしていきたいというのが大きな趣旨であるので、認定農業者等農業担い手を対象としている。

**Q** 防草シートの耐用年数は何年か。また、耐用年数が過ぎてもう一度防草シートを張りたい場合は自己負担になるのか。

**A** 防草シートの耐用年数は、5年としている。耐用年数経過以降は、再度、補助申請も可能と考えている。

### 商工費

**Q** 昨年度と比べて、かみかわ夏まつりの委託料150万円の増額理由は。

**A** 国道の乱横断対応警備費の増額と1000発の花火打ち上げ経費の増額である。



### 土木費

**Q** 河川環境整備事業で、区から予算計上していない河川環境整備の要望があればどのように対応するのか。

**A** 県にも要望を出しているが、不特定箇所も含めて町で予算計上している。

### 消防費

**Q** 防災備蓄品のアルファ化米や飲料を機会有るごとに使用し、新たに購入すべきではないか。

**A** 新型コロナウイルス感染症拡大で、なかなか防災訓練もできなかつた。これから防災訓練も定期的に実施できると思うので、そういう方向で進める。



防災備蓄品

### 教育費

**Q** GIGAスクール用タブレット購入で、102万3000円計上されているが、児童数も減少し、予備のタブレットもある中で、タブレットを何の目的で購入するのか。

**A** タブレットのバッテリー交換や修繕が増えてきている。令和5年9月で保守契約期間が終了するので、在庫状況も踏まえ、GIGAスクールの運営に支障がでないように購入する。



タブレットを操作する児童

### 介護保険事業特別会計

**Q** 毎年、町社会福祉協議会への委託料が計上されている。委託の範囲は、生活支援協議体が設立されて以降のコーディネート業務なのか。

**A** 生活支援協議体が立ち上がりなくても、生活支援協議体に関わるような福祉や助け合い、安全・安心なまちづくりの部分で一緒に関わっていただけるようお願いしている。

### 土地開発事業特別会計

**Q** カクレ畑の土地は、現在、(株)木栄が管理されているが、次の一手を役場も主体的に考えたのか。

**A** ワークेशनやテレワークができるような小さなログハウスの事業者等を対象とする研修施設をつくれなにか計画していただいている。町としては、(株)木栄の計画が実現できるよう支援する。

### 水道事業会計

**Q** 漏水対策等をされているが、水道の有収率は上がっているのか。ここ数年の経過は。

**A** 有収率は若干悪くなっている。積極的に水道本管の更新事業を行っており本管の漏水は少なくなつたが、本管から宅内への引き込みまでの給水管で漏水が多い。令和4年度から本管工事に合わせて給水管も更新を行っている。

### 公立神崎総合病院事業会計

**Q** 経営強化プランと病院独自の中期経営計画から引き継ぐ経営改善計画(仮称)がある。今後、病院の改革はどちらの計画に重点を置いて進んでいくのか。

**A** 大きな枠で経営改善計画(仮称)がある。その中に経営強化プランも入ってくる形で考えている。

# 議案審議

## 条例制定

〔自転車等の放置防止に関する条例〕

賛成少数で否決！

駐輪場以外での駐輪は、歩行者の通行の妨げや、景観にも支障がでていることから、自転車等の放置を防止し、良好な環境を維持するために条例制定をするものです。

付託審査を行った民生福祉常任委員会での「原案否決」を受け、本会議で討論、採決を行いました。

その結果、条例で定める条項の内容が不十分であることから、賛成少数で否決されました。

## 反対討論

澤田 俊一

条例案に不備がある

新野駅周辺等に放置自転車等があり、条例制定が必要なことは理解する。条例は町のルールであり、町民に分かりやすいものでなければならぬ。放置禁止区域の指定の規定がない。利用者に具体的に協力を求めるために、新野駅前周辺・寺前駅前周辺など区域を明確に指定すべきである。町が撤去・保管した自転車等を売却できる規定や、保管された自転車等を利用者が引き取る際に撤去に要した経費の負担を求める規定もない。また、条例を提案する前に、町が駅前に駐輪場を設置しないのであれば、民間の駐輪場の利用をお願いする旨の表示が必要である。自転車で来訪される方のサイクルスタンド等の設置が必要である。

## 賛成討論

吉岡 嘉宏

決定的な問題のある条例ではなく可決すべき

この条例制定の発端はJR新野駅周辺の放置自転車や民間の駐輪場に駐輪しない自転車等が毎日30台程度駐輪してあり苦情が寄せられたことによる。他の自治体も同様の条例を制定されていることから大きな問題のあるような条例ではない。上位法では、自治体で条例を制定後、放置自転車等を撤去するように定められており、条例制定前に撤去したことは良くないことだが、明らかに放置自転車と思われるものは1か月以上の周知期間を設け、防犯登録を調査し、それでも所有者が判明しない4か月以上放置されていたものをやむを得ず寺前地内の町有地に保管。弁護士に問い合わせて、問題ないことも確認済み。このまま可決すべき条例である。

## 条例制定

〔一般職の任期付職員を採用等に関する条例〕

行政の高度化、多様化及びデジタル化が進展する中で、時代の変化に対応し行政運営を図っていくために、専門的知識や経験、優れた見識を有する人材の採用を図りながら、適切な行政サービスが提供できるよう、最長5年の期限付きで採用しようとするものです。

## 条例の一部改正

〔国民健康保険条例〕

健康保険法施行令及び国民健康保険組合規約例で、令和5年4月1日より出産育児一時金の額を40万8000円から48万8000円に引き上げる改正が行われたことに伴い、町も同様の改正を行うものです。

〔家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例〕

令和4年10月、国の関係府省で「こどものバス送迎・安全プラン」が取

りまとめられ、令和4年12月にバス送迎にあたっての安全管理の徹底に係る規定が新設されたことから、町条例についても所要の改正を行うものです。

〔放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例〕

園児等の通園や園外活動等のために自動車を運行する際、園児等の乗降車の際に点呼等の方法により、園児等の所在確認することを義務づける規定を新設するものです。

〔建設残土砂等処分地設置条例〕

ニガ竹処分地の受入容量が満杯に近づいたため、受入日は毎週水曜日の1回のみ、ガレキ等の受入量はおおむね1t以内までに、搬入料金は令和5年10月1日から搬入車両の車検証に記載のある貨物最大積載量の数値100kgにつき300円に引き上げるものです。

承認

### 〔第3次行財政改革大綱の策定〕

第3次行財政改革大綱の改革テーマは、「地方創生の流れに乗った一歩踏み込んだ改革」です。これまで進めてきた行財政改革を停滞させることなく、将来世代への過度の財政負担を残さない持続可能な行財政運営を実現するために、4つの基本方針を付し、新たな大綱を策定するものです。

#### 4つの基本方針

- ①時代に即した効率・効果的な組織体制の構築と人材育成
- ②持続可能な財政運営の推進
- ③公共施設等の適正な管理・運営の推進
- ④参画と協働による持続可能なまちづくりの推進

発委

### 〔議会の個人情報の保護に関する条例〕

令和5年4月1日から新しい個人情報保護法に基づき、全国的なルールが直接議会に適用されることから、議会ごとに独自の個人情報保護制度を設ける必要があるため同条例を制定するものです。

### 〔森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書〕

森林環境譲与税は、人口が多く森林面積が少ない大都市に多く配分され、基金への積立が多い傾向が見受けられます。森林面積の多い市町が必要となる森林整備を実施するために多くの財源が必要であり、地域の実情に応じた森林環境譲与税が配分されるよう、譲与基準の在り方の検討、森林予算の確保・充実を強く求めるため、国へ意見書を提出するものです。

## 森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減や自然災害の防止等を図るため、森林整備等に必要となる地方財政を安定的に確保する観点から創設され、2019年度より地方自治体への譲与が開始されている。

譲与基準としては、総額の10分の5を私有林人工林面積、10分の2を林業従事者数、10分の3を人口で按分して譲与するとされており、その結果、森林面積が少ないにもかかわらず、人口が突出して多い大都市に対する配分額が過度に高くなる仕組みとなっており、森林面積が少ない自治体ほど基金への積み立てが多い傾向が見受けられる。

一方、山間部の市町では、次世代のために放置森林や所有者不明森林対策等独自に特色ある施策を展開しており、譲与を予定されている以上の財源が必要であるとの声が多い状況である。

よって、国におかれては、森林環境譲与税の創設経緯や目的に鑑み、森林環境譲与税が森林整備等に一層活用されるよう、対象を民有林としたり、森林が多い山間地の市町村に森林環境譲与税の配分を抜本的に強化したりするなど、自治体の円滑な事業推進のために譲与基準の在り方について検討すること、加えて国の一般会計における林業予算を拡充することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和5年3月24日

兵庫県神崎郡神河町議会

## 議案等の審議結果

### ◆全員賛成で可決・承認した議案等◆

議案番号	件名
第1号	神河町一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定の件
第3号	神河町個人情報の保護に関する法律施行条例制定の件
第4号	神河町情報公開・個人情報保護審査会に関する条例制定の件
第5号	神河町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件
第6号	神河町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定の件
第7号	神河町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
第8号	神河町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
第9号	神河町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定の件
第10号	神河町建設残土砂等処分地設置条例の一部を改正する条例制定の件
第11号	令和4年度神河町一般会計補正予算（第9号）
第12号	令和4年度神河町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
第13号	令和4年度神河町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
第14号	令和4年度神河町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）
第15号	令和4年度神河町訪問看護事業特別会計補正予算（第4号）
第16号	令和4年度神河町産業廃棄物処理事業特別会計補正予算（第2号）
第17号	令和4年度神河町寺前地区振興基金特別会計補正予算（第2号）
第18号	令和4年度神河町水道事業会計補正予算（第4号）
第19号	令和4年度神河町下水道事業会計補正予算（第3号）
第20号	令和4年度公立神崎総合病院事業会計補正予算（第4号）
第22号	令和5年度神河町介護療育支援事業特別会計予算
第23号	令和5年度神河町国民健康保険事業特別会計予算
第24号	令和5年度神河町後期高齢者医療事業特別会計予算
第25号	令和5年度神河町介護保険事業特別会計予算
第26号	令和5年度神河町土地開発事業特別会計予算
第27号	令和5年度神河町訪問看護事業特別会計予算
第28号	令和5年度神河町産業廃棄物処理事業特別会計予算
第29号	令和5年度神河町寺前地区振興基金特別会計予算
第30号	令和5年度神河町長谷地区振興基金特別会計予算
第31号	令和5年度神河町浄化槽事業特別会計予算
第32号	令和5年度神河町水道事業会計予算
第33号	令和5年度神河町下水道事業会計予算
第34号	令和5年度公立神崎総合病院事業会計予算

承認番号	件名
第1号	第3次神河町行財政改革大綱の策定の件

発議番号	件名
第1号	令和5年度神河町一般会計予算に対する附帯決議

発委番号	件名
第1号	神河町議会の個人情報の保護に関する条例制定の件
第2号	森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

### ◆賛否の分かれた議案等◆

議案番号	件名	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
					小島	木村	澤田	廣納	安部	吉岡	松岡	藤森	藤原	欠番	栗原	小寺
第2号	神河町自転車等の放置防止に関する条例制定の件	1	9	否決	×	×	×	×	×	○	×	×	×	-	×	-
第21号	令和5年度神河町一般会計予算	9	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	-

- は賛成、×は反対です。12番、小寺議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。
- 10番は欠番となっています。

# 区長会と意見交換会を開催!

1月24日 大河内エリア / 1月27日 神崎エリア

コロナ禍で開催が難しかった意見交換会を3年ぶりに開催しました。今回は、区長会・議会双方から問題提起し、それぞれ3グループでグループディスカッションを行い、全体会で各グループの発表、質疑を行いました。活発な意見交換が行われ大変有意義な意見交換会となりました。

## グループディスカッションでの主な意見

### 【区長会からのテーマ】

- ① 区長会と町議会の連携
- ② 人口減少に対する対応  
(移住・若者世帯施策)

- ・ 議員は近くて遠い存在である。住民の声を拾い上げるシステムづくりを希望する。
- ・ 40区全区で行う意見交換会を開催してほしい。
- ・ 議員も町長懇談会に出席してほしい。
- ・ 働ける場やシヨッピングセンターなどがあれば嬉しい。
- ・ 郷土愛を育む教育を希望する。

### 【議会からのテーマ】

- ① 議員のなり手不足
- ② 女性議員の創出

- ・ 議会だけではなく、例えば区の役員もなり手が不足している。
- ・ 議員の魅力を町民に対してもっと発信すべきである。
- ・ 土日議会、夜間議会など現役世代でも参画できる体制が必要ではないか。
- ・ 女性の区長もいない状況である。区も変えていかなければならない。
- ・ 住民の声を聞く場をもっとつくるべきである。
- ・ 婦人会などの団体があれば、町民同士の交流の場ができると思う。



意見交換会の様子

### 【議会での協議結果】

全区で意見交換会を開催できないか。

広く公募し行政区に限らず、各種団体等と意見交換会を実施します。

区長会と議会との懇親会を開催してほしい。

改めて区長会に議会から申し入れをし、要望があれば喜んでお受けすることに決定しました。

町長懇談会に議員も出席してほしい。  
町長に申し入れをし、前向きに検討しますと回答がありました。

議員に相談できるシステムをつくってほしい。  
神河町議会公式のSNSを活用したシステムづくりを広報公聴活動調査特別委員会で調査・検討することに決定しました。

コロナ禍で意見交換会が開催できず、議会と住民との距離が空いてしまいました。  
町内各種団体や数人のグループの皆様と遠慮なく意見交換したいと思えますので、お気軽に議会事務局までお申し込みください。

# 委員会の活動

## 委員会

常任委員会は、3か月ごとに各課事業の進捗状況と重要事業の調査をしています。

### 総務文教常任委員会

2月15日開催

#### 教育課

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策で文部科学省から「学校の卒業式では児童、生徒はマスクを着用せずに出席することを基本とする。」と通知があったが、当町の対応は。

**A** 神河中学校の卒業式は、公立高校入試の直前であるため、終始マスクを着用して行う。各小学校では、三世代同居家庭での高齢者への感染の心配があるためマスクを着用するが、入退場や卒業証書授与など児童が会話しない場面ではマスクを外すことを考えている。



マスクを着用し卒業式に出席する神河中学校3年生

**Q** 長谷幼稚園の休園が続いている。長谷地区の幼児は増えているが、長谷幼稚園に入園しなければ長谷小学校は存続できない。未就学児の保護者の意向は聞き取りしているか。

**A** 長谷小学校の存続か統合で、未就学児の保護者の意向は半々である。3歳児が6人ほどいるので期待している。長谷幼稚園を開園できそうな感触も掴んでいる。今後、事前の聞き取り等も行い、しっかりと取り組む。

● 徹心寺山門（県指定文化財・福本）の茅葺屋根の葺き替えを行いました。



葺き替えの様子

#### 税務課

**Q** 適正公平な課税の実施と収納率向上に向けて精力的に徴収を行っているが、上下水道料金など他課の滞納分についても連携しているのか。

**A** 年に4回、滞納整理委員회를開催し、各課の課長と担当者が滞納状況を確認し情報共有している。税務課が滞納者と納税相談を行うときは、他課にも滞納がないか確認し、共に対応している。

#### 会計課

\*資金収支計画と公金の出納管理は的確に処理されています。令和4年度は資金繰りのための金融機関からの一時借入金が全くありません。資金管理がよくできています。

#### 総務課

**Q** 工事等の入札結果の町ホームページへの掲載があまりにも遅い。年度当初にも申し入れたが改善されない。各事業者から入札結果を早く知りたいとの苦情が非常に多い。早急に改善を求めらる。

**A** 言い訳のしようがない。早急に改善する。

町ホームページやケーブルテレビ文字放送など情報発信の内容の更新が遅れているため、迅速に対応するように申し入れました。

2月9日開催

公立神崎総合病院

病院経営改善対策本部  
会議では、病院と地域の  
関わり方の深化や、医師  
間のコミュニケーション  
の活性化を図る工夫が必  
要なこと、また患者への  
医師の対応について意識  
改革の見直しも検討して  
います。

**Q** 待ち時間が長いこと  
や医師の対応につい  
て指導されているが、現  
状はどうか。

**A** 診察の待ち時間が長  
いのは救急の患者を  
受け入れた場合に診察が  
止まるためであり、その  
理由をお知らせする。

会計担当者が電話の対  
応もしているので、会計  
窓口で待ち時間が長くな  
るときもある。

医師の意識改革や組織  
の見直しをするため、コ  
ンサルを導入して改革を  
進めたい。

健康福祉課

●生活支援協議体設置の  
区は14区、地域支援員が  
決定した区は6区です。

●出産・子育て応援給付  
金支給事業は、妊娠期か  
ら出産・子育てまで一貫  
して伴走型の相談支援と  
経済的支援を一緒にする  
ものです。妊娠1回に  
5万円、出生児1名に  
5万円の現金給付金があ  
ります。本年度では、約  
60名を見込んでいます。

**Q** 新型コロナウイルス  
感染症検査無償化事  
業は令和5年3月31日ま  
でだが、町としての方針  
は。

**A** 令和4年度で事業は  
終了する。5年度の  
予算措置はしていない。  
なお、抗原検査キット  
はまだ在庫があるので活  
用したい。

住民生活課

●消防審議会で団員の  
報酬・出勤手当を審議す  
る予定です。消防庁から  
基準額の改正通知があり、  
当町も引き上げの方向で  
検討しています。

●次期ごみ処理施設計画  
で、今後、ごみ処理施設  
整備事業者選定委員会の  
開催、交差点及び道路協  
議を予定しています。

**Q** 中播消防署の建て替  
えで、令和4年12月  
中に3町長が意志決定し  
地元で説明するとのこと  
だったが、現状と今後の  
予定は。

**A** 広域的なものなので、  
3町合意で進めてい  
くが、足並みが揃ってい  
ない。現時点では方向性  
が示せない。決まり次第  
早急に対応したい。

●国民健康保険事業  
出産育児一時金の支給  
金額が国の改正により、  
現行40万8000円が  
48万8000円になり  
ます。

現地視察

民生福祉常任委員会終  
了後に、鍛冶区ニガ竹の  
建設残土砂等処分地の現  
地視察を行い、工事の進  
捗状況、今後の受入状況  
について説明を受けま  
した。



ニガ竹建設残土砂等処分地工事

上下水道課

大山処理区への下水道  
施設統廃合工事について、  
吉富区へ住民説明会を行  
い、今後、地元隣保住民へ  
の説明会を実施予定です。

**Q** 大山処理区への下水  
道施設統廃合工事  
で、近隣の方への臭気  
の問題を丁寧に対応して  
いただきたい。大きな反対  
はもうないと考えてよい  
のか。

**A** 統合の理解はいただ  
いて、臭気につ  
いても、消臭剤で抑える  
など方法を検討してい  
きたい。

**Q** 広域連携をすれば神  
河町の水道料金が安  
くなるのか。実際にどう  
進めていくのか。

**A** 人口減の状況からも  
水道料金を安くする  
のは難しい。  
下水道は将来的に広域  
下水道で姫路市へつなげ  
たらと話している。

## 産業建設常任委員会

2月3日開催

### 建設課

1月24日、25日に10年に一度という寒波による積雪があり、除雪対応に多くの苦情が寄せられました。

**Q** 各区に配付されている融雪剤は、誰が使用しても良いことを知っている住民は少ない。住民に周知すべきでないか。  
**A** 町広報誌やホームページ等で周知する。



各区設置の融雪剤

### 地籍課

地籍調査事業は、順調に進捗しています。

## 農林政策課

かんざき大黒茶屋のアンテナショップで販売されている神河菓子「春を待つ森のしずく」セットがひょうごの農とくらし研究活動コンクールで優秀賞を受賞し、新たにふるさと納税の返礼品に加わりました。



春を待つ森のしずく

**Q** 就農人口の減少と高齢化により、農業の在り方を考え直していく必要があるが、町独自の農業施策の取組はあるのか。  
**A** 地域計画で農地をどのように管理していくか考える必要がある。今までの人・農地プランでも考えてきたが、今後

は地域の意向を聞く中で施策をどう進めていくか考えていきたい。

### ひと・まち・みらい課

関西電力(株)PR館(エール・ビレッジ)おかわち)が2月26日で閉館することになりました。関西電力(株)、神河町、地域住民の三者で協議し、施設、土地を有効に活用し、地域の振興発展に寄与していただける業者を幅広く公募することになりました。

### アグリイノベーション推進事業

山田区で予定されていたニンジンジュース工場事業が中止となり、山田区、地権者、関係者へ事業主の(株)KTSと状況説明と謝罪に行きました。

**Q** 山田区の意見の中で、「役場の事業だから信頼していたのに、支援はするけれど事業には関与できない」とは無責任で

はないのか、「役場に対して信用はない」との意見があるが、どう受け止めているのか。  
**A** 住民は、行政が関わり判断されるが、町が事業主体でないため関与はできない。反省すべき点もある。一定のルールを持って行い信頼してもらいたい。

**Q** グランドゴルフ場をキャンプ場に用途変更すると聞いたがどうか。  
**A** 町としては今の形で使用をお願いしたいと指定管理者へ指導している。



グランドゴルフ場

**栗賀小学校跡地整備事業**  
**Q** 施設内の緑地帯の管理はどうするのか。また、収入源はあるのか。  
**A** 建物や緑地帯の管理は、今からの検討課題である。収入源は、広場を使ったイベントの開催や出店等の使用料金である。

**デマンド交通事業**  
2月1日から川上線において、デマンド交通試験運行を開始しました。

**Q** 利用者状況はどうか。  
**A** 登録者数は、2月3日時点で87名で、平日の10時から15時の間を運行している。現時点で、1日利用者数は1〜2人である。

**Q** 利用者状況はどうか。  
**A** 登録者数は、2月3日時点で87名で、平日の10時から15時の間を運行している。現時点で、1日利用者数は1〜2人である。

# みなさんの **声** を 町政に

**一般質問**は、住民から重大な関心と期待を持たれるもので、議員が執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求め、議員自らも政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。質問する議員は、町長に事前に質問内容を通告します。時間は質問、答弁合わせ1人1時間以内となっています。質問した議員それぞれが原稿を起こし、議会だよりに掲載しています。(1人1ページ)

## 今回の登壇者は4人でした。

ページ	質問者(登壇順)	質問事項	ケーブルテレビ再放送
16	藤森正晴 議員	①旧栗賀小学校跡地整備事業の公園・図書コミュニティ施設の着手と今後は。 ②「書かない窓口・待たない窓口」の設置を望む。	5月9日(火) 午後7:00～
17	吉岡嘉宏 議員	①空き家の定住促進住宅化の推進は。 ②ニガタケ処理場の今後は。 ③女性リーダー塾の開設を。	5月9日(火) 午後8:00～
18	小島義次 議員	①学校・園(所)等の防犯対策を問う。 ②中学校の屋外トイレの設置について問う。 ③「神河町立学校通学費等の支給に関する条例」の考え方を問う。 ④持続可能な町施策の方針を問う。	5月10日(水) 午後7:00～
19	木村秀幸 議員	①旧栗賀小学校跡地整備(公園・図書コミュニティ施設整備)事業について。	5月10日(水) 午後8:00～

※この日程は変更となる場合があります。

27日(火) 定例会最終日(採決)

20日(火)・21日(水)  
定例会(一般質問)

16日(金) 総務文教常任委員会  
(付託議案)

13日(火) 定例会(提案・質疑等)

7日(水) 議会運営委員会

6月

30日(火) 民生福祉常任委員会

22日(月) 総務文教常任委員会

19日(金) 人権文化推進特別委員会

17日(水) 産業建設常任委員会

5月

### 主な議会日程

### 本会議等の傍聴について

希望される方は、本会議当日に議場入り口の傍聴人受付票に住所、氏名等を記入し、受付箱に投函してください。なお、団体での傍聴を希望される場合は事前に事務局までご連絡をください。



## 旧栗賀小学校跡地整備事業に多くの意見書が提出されたが反映されたのか



藤森 正晴 議員

町長

地元検討委員会ワークショップで協議し、実施設計にと進めた。



図書・コミュニティ施設 (内装イメージ)

**Q** 504件の意見書が提出された。町長の所信表明に「町民の皆様一人ひとりの意見を大切に町政の推進を図る」とあるが、思いを問う。

**A** 町長

全ての意見を調整しながら、町民の皆様にとってより良い施設づくりになるように可能な限り意見を反映した。

**Q** グランドゴルフ協会から685名の署名でグラウンドゴルフ場整備の要望書が出された。多くの集客による財源確保の思いも含まれていると思うが、どう受け止めているのか。

**A** 町長  
建物や公園を含めると面的に無理があり、協会の方々と議論をし、了解をいただいた。

**Q** なぜ基本設計の前に町民への意見を求めなかったのか。順序が逆ではないか。

**A** 町長  
跡地活用は、校区周辺の皆様と協議して進めていくのを基本としている。地域の方と検討委員会を設置しての基本設計であり、さらに意見をいただくための募集である。

**Q** 若い職員でプロジェクトを立ち上げ完成まで任し、町のシンボル施設をと思うが。

## 「書かない窓口」の設置を

町長

システムがその域に達していない状況である。

**Q** マイナンバーカードや免許証などをスキャンして本人確認を行い申請書等を作成する「書かない窓口」で、住民サービスの向上を図ることを望むが。

**A** ひと・まち・みらい課長

若い職員のワーキングチームにワークショップ等に参画、意見交換し、機会が持てるように努力していきたい。

**A** 総務課長  
全国的に自治体窓口はDXの取組が始まっている。また取り組んでいるところもあるが、国と連動しながら積極的に進めていきたい。



ひとこと

若いパワーに期待



吉岡 嘉宏 議員

# ◎空き家の定住促進住宅化の推進は ◎ニガタケ処理場の今後は ◎女性リーダー塾の開設を



## 空き家の定住促進住宅化の推進は

**Q** 令和3年に本村地区内に2軒、栗区地区内に1軒の計3軒の空き家を町費でリフォームし定住促進空き家住宅として入居募集し、3軒とも入居されている。毎年1軒でもいいから町内で空き家対策と人口増の取組として継続して実施すべきと思うがどうか。

**A** 町が直営で空き家改修するのでなく、補助制度で支援する形が適当ではないかと考えている。

・役場直営の改修だからとの安心感が町民はあります。その辺りを考慮してもらおうよう訴えました。

## ニガタケ処理場の今後は

**Q** 令和4年度～6年度に造成仕上げ工事が進んでいるが、仕上げ工事後は閉鎖になるのか。

**A** 満杯に近づいているので最終工事として安定勾配を取ったり排水工事をしている。現在は町内の家庭からのガレキのみ発生場所1か所あたりのおおむね1tまでの搬入としている。新しい産業廃棄物処理施設を神河町のような小規模自治体が設置、運営することは適当でないと判断している。

**Q** 延命のための手立ては。

**A** 現処分場に約1000立米（1800t）のポケット（穴）を作る予定である。それが設置できれば現行ルールの搬入なら理論上は50年間ぐらいい延命できるが、向こう何年間受け入れを継続するかは地元と協議しながらの対応になる。

**Q** 土建業の方のアスファルトガラ等の処分は近所に処分場があるが、瓦の受入れはかなり遠隔地に行かれている。1tの制限の緩和はどうか。

**A** 鍛冶区と大河区との覚書で1tまでと決めているので、それはできない。

## 女性リーダー塾の開設を

**Q** 婦人会解散後、女性の町政にかかわる場が少なくなっているように思う。町の各種審議会への女性の参画を促すため、女性リーダー塾を開設し、行政に積極的に携わる方を育成することが必要と思うがどうか。

**A** 男女が社会の対等な構成員として政策方針決定に共に参画することは極めて重要と考えている。審議会等の女性委員比率は23・5%（県内32位）で県平均28・3%を下回っている。女性の社会参画への意欲と能力を高めるため情

報提供や学習機会の提供を行う必要があると認識している。  
令和5年度予算で少額ではあるが、「男女共同参画アドバイザー」との契約を行い、セミナーの開催等に取り組むこととしている。

・お子さんを連れて参加できるように、無料託児所の開設の必要性を訴えました。また、一般住民対象のセミナーになりませんが役場の女性職員にも別仕立てでセミナーができないか提案しました。



## 学校・園（所）等の防犯対策は



小島 義次 議員

教育長

危機管理マニュアルを基本に、県警ホットラインや防犯カメラ等を設置し、不審者対応や防犯訓練も行っている。

**Q** 園内には刺股、防犯カメラを設置し、入口の門扉は常に閉めており、施錠している保育所もある。公民館は不審者の対応に未整備などところがある。

**A** 保育所や公民館活動での防犯対策は、教育長



県警ホットライン

**Q** 埼玉県の中学校での教員切りつけ事件が発生したが、学校、幼稚園、学童保育の防犯対策は。

**A** 教育長 非常時の危機管理マニュアルを作成し、警察と協力して不審者対応や防犯訓練を行っている。また、県警へ緊急通報する県警ホットラインや刺股（さすまた）、要所に防犯カメラを設置している。

**Q** 中学校の屋外トイレの設置について問う

**A** 校舎外の適切な場所に男子用、女子用、障がい者用のトイレを設置できないか。教育課長

**Q** 防犯対策の課題点については。

**A** 教育長 不審者侵入の未然防止を図るため、門扉の戸締まり、校舎内の見回りの強化、教員や児童生徒の危機意識の共通理解を図る。事件発生後の心のケアも専門家等との連携を図る必要がある。

り、防犯体制の強化を予定している。

**Q** 令和5年度標準財政規模はどのくらいか。総務課財政特命参事

**A** 令和5年度当初予算での試算では約

**Q** 「学校通学費等の支給に関する条例」の考え方は

**A** 教育長 小学生の通学は、令和4年3月に通学距離4km以上の児童を対象に、バス通学へ見直したので現状のままと考えている。物価高騰の中、保護者への負担軽減を図ることを念頭に、中学校の通学用自転車購入費補助を提案したが、先の議会では否決となった。今後、議論・協議することで実施に向けたよい方向を見出したと考えている。

**Q** 通学用自転車購入費補助も含めて、小学生の電車通学費補助など保護者の負担軽減となる通学費補助を広げていくことが安全・安心な通学につながる施策と考えるが。

ひとつこと  
住民が納得し、安心できる財政運営を

**Q** これから財政規模は縮小の方向だが、町の抱える課題は解消していけるのか。住民サービス

**A** 総務課財政特命参事 重要施策への財源配分と効率的な執行が重要である。国からの各種の交付金、補助金等を活用して課題の選択と集中により、課題解消・サービスの質の向上に取り組んでいく。

53億3000万円である。（一般会計予算は90億8400万円）。税収が増えていかなければ令和8年度には予算額を70億円から75億円程度に抑えていかないと収支均衡が保てなくなる。



木村 秀幸 議員

## 旧栗賀小学校跡地整備（公園・図書 コミュニティ施設整備）事業について



若者世帯の定住促進を考えたときに一番不足している施設が、公園・図書施設であった。

町長

**Q** 旧栗賀小学校跡地が公園・図書コミュニティ施設に決定した経緯を教えてください。

**A** 町長 内部で協議・検討した結果、図書・公園施設という結論に至り、20人ほどの地元検討会に諮り承認をいただいた。

**Q** 去年8月の委員会では、3000万円ほどかかると言われていた。最新の試算を教えてください。

**A** 町長 ひと・まち・みらい課長 正確な試算は出ていないが、1500万円以上の経費はかかるかと思う。

**Q** なぜ神河町のホームページで最新の図面や情報を掲載しないのか。なぜオープンにしないのか。

**A** 町長 ひと・まち・みらい課長 現在、詳細設計を進めている。令和5年3月以

降にはホームページ、広報等でお知らせする。

**Q** 基本設計及び実施設計業務のプロポーザル選定委員が内部・外部合わせて30人弱。なぜ40地区の区長や各小学校のPTA会長などにも選定委員になってもらわなかったのか。

**A** 町長 今までに閉校になった小学校跡地は、各小学校区の地域住民の意見を尊重している。そのため選定委員は地元区中心に選ばせていただいた。

**Q** 意見募集アンケートは、約500人から回答があった。神河中学校、神崎高校の生徒444人。神崎高校の生徒なので半数以上が町外の方である。議員が2人、職員が20人。

また、広報がみかわに掲載せずに、防災行政無線、税金を使って新聞折込チラシなどした結果、一般の方からは40人だけ

であった。「愛着が持てる施設となるよう広く町民の皆さまからのご意見を募集します」というのは、失敗だと思う。この結果は失敗か、成功か。

**A** 町長 順序を追って計画を進めてきたので、失敗ではないと判断している。情報発信の仕方は様々な。今、活用できる情報資源を使って情報発信に努めた。

**Q** 公園・図書コミュニティ施設ができることを知らない町民や、できるのは知っていたが8億円も使うなんて知らないと言われる町民がたくさんおられる。

公園・図書コミュニティ施設ができることを知っている行政や議会がもっと町民に知ってもらえるように努力が必要だったと思う。知らない、調べていない町民が悪いのか。

**A** 町長 行政として、町のホームページ、SNS、広報、ケーブルテレビ、防災無線などを活用し情報発信している。やるべきことはやった中で、今に至っている。

**Q** 人口減少が進んでいるのに、なぜ公園・図書コミュニティ施設にこだわるのか。

**A** 町長 地元検討委員会の意見を最大限尊重し、計画を進めてきた。若い世代からは、街に住んでいたら公園は当たり前のようにあるのに、なぜ神河町にはないのかという多くの意見があった。

### ひとこと

町民に優しい神河町をみんなで作ろう！  
思っても、黙っていても、言葉にしないと伝わらない！

# まちかどインタビュー

第12回



取材日：3月15日  
取材者：澤田 俊一

第12回は、若畑整骨院を営まれている若畑貴裕さん（根宇野区在住）にお話しを伺いました。

## 自己紹介をお願いします

地元神河町に整骨院を開業して約10年が経とうとしています。問診を大切にしている施術をしています。日々感謝の毎日です。3児の父として親子でスポーツを楽しめることを嬉しく思います。シッティングバレーボール、少女バレーボールの指導にも奮闘しています。



若畑貴裕さん

## シッティングバレーボール指導者としての活動は

25歳の頃、中学校のバレー部の先輩に誘われてシッティングバレーボールのチームに参加しました。その後、パラスポーツ指導者となり、現在は、シッティングバレーボール日本代表の柳昂志選手（加東市在住）のトレーナーとして身体のメンテナンスと指導をしています。

週に3〜4日ほど、主に加東市の体育館で練習をしています。年に数回は神河町の体育施設も利用しています。

パラスポーツ競技は、まだまだ認知度が低くほとんどの日が2〜3人で練習をしているのが実情です。皆さんのご協力が

必要です。

2024年パリパラリンピック出場に向けて柳選手と共に歩めることは私自身にも大きな活力になっています。



柳 昂志さんと共に

## 神河町の子ども達に伝えたいことは

パラスポーツ選手は特に1人では活動ができません。誰かの手助けが必要で、健常者も障がい

者の方も平等です。困っている方がいたら率先して協力することができ、心が豊かな子ども達でいてほしいです。自分のことも大事にして夢を叶えてください。やればできる！パラスポーツにも興味をもってくれたらもっと嬉しいですよ。

## 町や町議会に望むこと

パラスポーツ競技は健常者と障がい者の方が一緒に楽しめるのが一番の魅力です。このような全ての人が楽しめて交流できる体育館（障がい者スポーツセンター）は神河町にはありません。神河町の体育館は老朽化して耐震に問題があります。この問題を早急に解消してもらって他の市町にはない環境作りを神河町から進めていただけたら嬉しいですよ。

また、新たに整備される公園を、障がいの有無にかかわらず「誰もが一緒に遊べる公園」にしてほしいです。

## あしがき



薫風爽やかな季節の中、長かったコロナ禍も脱マスク宣言により、ようやく平常の生活に戻れるような心配がしてきました。

さて、3月定例会は1件の附帯決議のほか反対討論もありましたが、おおむねの案件を可決承認しました。町民の皆様のご意見はかがだったでしょうか。

いよいよ新年度が始まりました。これからも信頼される議会、町民に開かれた議会を目指し、皆様に分かりやすくお伝えできる「議会だより」づくりに努めますので、今年度もよろしくお願ひします。

（松岡宣彦）

広報公聴活動調査特別委員会

委員長 藤原 資広

副委員長 木村 秀幸

委員 小島 義次

澤田 俊一

松岡 宣彦

栗原 廣哉

